



特集

駆け抜けた20年

グループ会社 ハマダテックの 過去と未来をたどる



ハマダテックは、当社グループ会社の唯一の現地法人として
1996年3月にマレーシアに設立されました。
ハマダテックでは、当社のシリコンウェハー事業部と同様に
8.6インチのシリコンウェハーの再生加工を行っています。

当社はマレーシアでの会社設立以来、操業支援を行い、
これまで多くの社員が出向・技術交流を行ってきました。

創業以来20年の間に

日本人の現地駐在員の人数は減り、
現地スタッフ主導に変わっています。

経済情勢による^{うよ}紆余曲折を
みんなの力で乗り越えながら

無事20周年を迎えることができました。

これまでの道のりと目指すべき姿について

特集でお伝えします。



写真はハマダテック創業20周年記念
パーティー(アニュアルディナー)の様子



ハマダテック社長あいさつ

激動の20年を乗り越えられたのは 関わってくださった皆さんのおかげ

ケダ州クリムに、マレーシア初のハイテクパーク
 「ハティール元首相が取り組んだ、外資誘致計画」[ビジョン2020]の重要プロジェクトが
 着工されたのは、1996年。
 ハマダテックは、それに合わせて進出しました。
 創業時から現在まで、ハマダテックに長年勤務しているは松社長に
 この20年と今後に向けての思いを聞きました。

慣れないマレーシアで 政府機関と交渉し 創業を目指す

ハマダテックが設立された1996年、
 工場建設中の10〜11カ月もの間、ベナンの
 賃貸事務所まで仕事をしていました。最初
 にいたのは、日本人スタッフ3人と現地ス
 タッフ1人のみ。工場ができるまでは動き
 がなく、停滞した空気がまん延していたこ
 とを思い出します。そんな中、私は唯一の
 技術系の駐在スタッフとして、創業に向け
 ての準備を進めていました。
 技術に関わる事業の計画・実行は、当
 時20代の私がすべて担当していました。
 建設会社との打ち合わせ、マレーシア政府
 機関への技術説明、装置搬入など、海外で

は日本以上に苦勞の連続でした。

スコールのせいで、装置搬入が計画通り
 に進まないことなどは、日常茶飯事です。
 当時は、インターネット環境も不十分。数
 少ない娯楽の一つである日本のテレビ番
 組は、レンタルビデオ屋で調達し、現地駐
 在の日本人スタッフと交代で見るとかあ
 りませんでした。日本との連絡は、FAX
 が主な手段で、工夫して仕事をした日々を
 懐かしく思い出します。

社員の定着率の良い 魅力ある会社に発展させたい

現在は、現地スタッフ主導で事業を進め
 るようになり、日本人スタッフは減りまし
 た。転職が当たり前の国なので、創業時に

ハマダテック社長
 是松和憲さん



採用した現地の管理職も数人辞めて、日
 本人スタッフの負荷も増えています。勤
 続20年の表彰者は32人いますが、勤続15
 年は3人、勤続10年は1人、勤続5年は4
 人しかいません。永年勤続者が増え
 えるような、魅力ある会社に成長させ
 たいと考えています。

この20年、アジア通貨危機・リーマン
 ショックと厳しい時期もありましたが、歴
 代駐在員と現地スタッフの努力、濱田重
 工からの、指導・支援で、無事に20周年
 を迎えられることを実感しています。

今後は、現地の管理職と共に、「より良
 い会社にするにはどうすれば良いか」を
 考えることが課題です。新規顧客を獲得
 し、顧客満足度向上と安定受注・拡大に
 努めて、30、40周年を目指していきます。



ハマダテックのある マレーシアとペナン島は どこにある？

これさえ読めば
ハマダテックが
丸分かり



インド洋に浮かぶのんびりとした
雰囲気のある島、ペナン島と、そこから
全長約10kmのペナン大橋でつな
がるマレー半島の一部がペナン
州。世界遺産にも登録されている
「ジョージタウン」が有名です。
福岡空港・成田空港からペナン空
港までの飛行機での移動時間は、
シンガポール・チャンギ空港での
乗り継ぎも含め、およそ11～12
時間。日本とマレーシアの時差は
1時間で、距離は約5,500km離れ
ています。



2012年にリニューアルされたペナン空港。多
くの免税店・土産屋・飲食店が立ち並び、国
内外の各都市へのフライト数も増加しました

マレーシアの概要			
国名	マレーシア Malaysia		
首都	クアラルンプール (略称: KL <ケーエル>)		
面積	約330,434平方km (日本の約90%)	ペナン島	285平方km
人口	約3,200万人 (2016年マレーシア統計局)	ペナン島	70万人
言語	マレー語 (国語)、中国語、タミール語、英語		
民族	マレー系 (約67%)、中国系 (約25%)、インド系 (約7%) (注: マレー系には中国およびインド系を除く他民族を含む)		
宗教	イスラム教 (連邦の宗教) (61%)、仏教 (20%)、儒教・道教 (1%)、 ヒンズー教 (6%)、キリスト教 (9%)、その他		
時差	日本より1時間遅い		
為替レート	1リンギット=約28円 (2018年3月30日現在)		

<参考> 外務省Webサイト

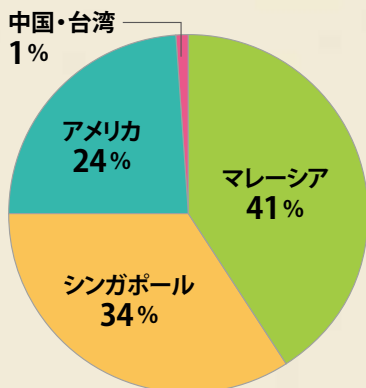
ハマダテックは どんな会社？

ハマダテックは、ペナン島を望むマ
レー半島北部西岸のケダ州にあり
ます。ハマダテックのあるクリムハ
イテクパーク内の企業は、ハマダ
テック創業時には3社だったのが、現在では26社にもなりました。工場ほか
学校・警察署・消防署・住宅地・ゴルフ場などもできています。

ハマダテックは、ペナン島を望むマ
レー半島北部西岸のケダ州にあり
ます。ハマダテックのあるクリムハ
イテクパーク内の企業は、ハマダ
テック創業時には3社だったのが、現在では26社にもなりました。工場ほか
学校・警察署・消防署・住宅地・ゴルフ場などもできています。

ハマダテック工場概要	
名称	HAMADATEC SDN. BHD.
所在地	マレーシア ケダ州
工場完成	1997年7月
従業員	159人
工場への アクセス	ペナン空港 (空港から車で50分)

ハマダテックのエリア別出荷比率



消費税で 賃金・物価が上昇中

マレーシアは、ナシブ首相が2010年3月に発
表した新経済モデル(NEM)に基づき、2020年
の先進国入りと所得倍増計画を推進中です。
また、2013年1月の「最低賃金制度」の導入に
伴い、近隣の日系企業と情報交換して、ハマダ
テック社員も昇給しました。

さらに、2015年4月から「消費税」が導入され
6%の課税となり、物価も上昇中。1リンギット (R
M) は、日本円で約28円。20年前と比較すると、
消費者物価指数は50%アップしています。

現地駐在の日本人スタッフが語るマレーシア

ハマダテックには創業時から現在まで、当社の社員が出向しています。出向経験のあるお二人にマレーシアで働いた感想を聞きました。(2017年11月取材時の所属)

人種・宗教の多様性を理解し公平に接することを心掛けて

ハマダテック 工場長 津崎 弘敬さん



ハマダテック創業時、採用した現地社員の熊本工場研修に携わったことを、つい昨日のこのように覚えています。当時、私は熊本工場の若手技術スタッフでしたが、彼らと一緒に仕事をしながら指導したため、かなりのプレッシャーがありました。

11年ぶりのマレーシアで情報伝達手段の発達を実感

昨年5月から11年ぶりに赴任中です。新しい工場やショッピングモールが増えましたが、会社周辺やペナンの街並みはあまり変わっていません。赴任当初は、ローマ字入力の手入力メールで連絡していましたが、携帯電話が進化して便利になり、情報入手も容易に。2004年のスマトラ島沖地震の際は情報が入らず、翌日になって、よく利用していたショッピングセンターに津波が来たこと知り、驚きました。

また、海外では「あうんの呼吸」や「暗黙の了解」の概念がありません。指示・命令の際、すべてを説明しなければ、意図し

た結果が得られないこともあり

ます。人種・宗教が異なるため、その背景を理解し公平に接するよう心掛けています。生活面では、車やバイクが多くて、常に渋滞。交通マナーも決して良くなく、自ら危険を察知するしかありません。20周年を迎え、ハマダテックを支えてくださった方への感謝の気持ちでいっぱいです。今後も発展できるよう尽力します。

マレーシア観光お薦めポイント

ペナン国立公園

入り口から100m程度しか遊歩道がなく、その後は荒れ放題の山道。1時間ほど進むと、モンキービーチに到着します。ココナツジュースを飲んだり、乗馬体験ができた、人も少ない穴場スポットです。



海外でピンチを乗り越え柔軟性が高まる

ハマダテック シニアマネジャー 上野 聖彦さん



20周年という大きな節目をハマダテック社員と共に祝いできて、うれしく思います。私にとって初の海外勤務だったため、当初は不安に押しつぶされそうになったことを思い出します。赴任して数カ月後に、数人の部下が退職する経験をしたときは試練でした。その後、新しい組織となり、まだまだ経験が少ないメンバーと共に、少しずつ前進していきました。

チャレンジする場を与え現地主導を見守ることも大切

海外赴任で心掛けたことは、日本以上に率先垂範することと、よく対話すること。OJTでは隣に付いて丁寧に教えました。現地スタッフにチャレンジさせる場を多く提供し、顔を出し過ぎず、部下の報告を信頼して、じっくり待つことも重要であると気付きました。

マレーシアも、住めば都。食べ物もおいしく、現地スタッフと食事や釣りに行くこともありました。ハマダテックの皆さん

マレーシア観光お薦めポイント

クアラルンプールのモスク

モスクはイスラム教徒が礼拝を行う場ですが、外国人も見学できます。首都クアラルンプール近郊の2つのモスク、Putra Mosque (通称ピンクモスク)とMasjid Sultan Salahuddin Abdul Aziz Shah Mosque (通称ブルーモスク)がお薦め。内部も外観も美しく心が静まり、穏やかな気持ちになれます。



から、たくさんのご理解とご協力を頂いたことに感謝しています。4月に転勤となり、帰国しましたが、皆さんと一緒に仕事できたことは、私の財産となりました。本当に、ありがとうございました。



ハマダテック土地調印式
(1996年8月)

ハマダテック20年の歩み

当社の技術指導を受け、
少しずつ設備を増強しながら成長を遂げてきたハマダテック。
その20年の歩みを振り返ります。



ハマダテック研修生48人
熊本工場研修スタート(1997年1月)

ハマダテックの沿革		ハマダテックへ出向した 当社スタッフ	
1996 3月	マレーシア現地法人ハマダテック株式会社設立	8月～2001年9月	伊藤信一さん
1月～8月	ハマダテック研修生48人の熊本工場研修スタート	12月～1999年12月	是松和憲さん
7月	工場完成、生産開始 伊藤信一さん、マネージングダイレクターに就任	3月～2000年4月	藤沢真浩さん 永田竜也さん
1997 7月～12月	第1次技術職技術指導 柿山清次さん、後藤静司さん、大場宗一さん、坂本孝夫さん、松原公男さん	7月～2000年2月	栗原哲浩さん
12月～1998年9月	第2次技術職技術指導 黒澤敏浩さん、竈健司さん、勢田富士夫さん、山本恭裕さん、阪本充さん	7月～2000年4月	阿部郁彦さん
1998 9月～1999年5月	第3次技術職技術指導 大田黒栄二さん、吉田勝さん		
1999 12月	ISO9002を認証取得	10月～2002年11月	新村恭弘さん
2000 2月	設備増強…研磨装置、洗浄装置など	2月～2002年12月	飯田眞一郎さん
10月	設備増強…研磨装置など	4月～2003年4月	谷口久さん
2001 2月	設備増強…研磨装置など		
9月	川添浩さん、マネージングダイレクターに就任	8月～2005年4月	川添浩さん
2002 11月	ISO9001:2000を認証取得	10月～2006年7月	津崎弘敬さん
3月	設備増強…洗浄装置など	11月～2006年4月	小宮賢さん
2003 9月	8インチに加えて6インチの加工開始	1月～2006年3月	吉田慎也さん
2004 3月	ISO14001を認証取得	3月～2007年11月	是松和憲さん
4月	川邊一郎さん、マネージングダイレクターに就任		
2005 6月	Renesas Semiconductor Europe (Landshut) GmbHから 2004年度サプライヤー優秀賞	4月～2010年6月	川邊一郎さん
2006 6月	設備増強…洗浄装置など Silterra Malaysiaから2005年度サプライヤー優秀賞	2月～2009年4月	鹿子木崇人さん
		4月～2010年5月	砥上貴臣さん
		7月～2010年2月	富松康浩さん
		10月～2009年1月	大田黒栄二さん
2007 5月	設備増強…テープ研磨装置など	11月～2010年11月	一瀬圭正さん
2008 9月	リーマンショック		
4月～9月	技術サポート 鹿子木崇人さん(長期出張)	2月～現在	是松和憲さん
2010 6月	永田竜也さん、マネージングダイレクターに就任	4月～2014年4月	角圭一郎さん
12月～2011年7月	技術サポート 栗原哲浩さん(長期出張)	6月～2013年11月	永田竜也さん
2011 11月	設備更新…チラー		
2012 3月	ハマダテック社員1人が熊本工場研修		
5月	Texas Instruments Inc.から2011年度サプライヤー優秀賞		
1月	最低賃金制度スタート(ハマダテック社員の給料を上げる) ハマダテック社員1人が熊本工場研修	11月～2017年5月	栗原哲浩さん
2013 4月	設備増強…テープ研磨装置	11月～2015年4月	大田黒栄二さん
7月	X-FAB Sarawak Sdn. Bhd. から2012年度サプライヤー優秀賞		
11月	是松和憲さん、マネージングダイレクターに就任		
2014 5・6・9月	ハマダテック社員合計4人が熊本工場研修	3月～2018年3月	上野聖彦さん
2015 1月	Infineon Technologies (Kulim) Sdn. Bhd.から 共同改善活動優秀賞	6月～2016年8月	笠田美晴さん
4月	物品・サービス税(GST)スタート 税率6%		
1月	設備更新…分析装置		
2月	設備更新…膜除去装置		
2016 7月～9月	一般財団法人海外産業人材育成協会(AOTS)の制度を 利用して熊本工場5人がハマダテックに技術支援		
12月	マレーシア中央銀行発表(外貨保有の厳格化スタート)		
2017 9月	ハマダテック社員2人が熊本工場研修	5月～現在	津崎弘敬さん
11月	創業20周年		
2018 3月		3月～現在	有馬史晃さん 宮村尚吾さん

ハマダテックの生産性向上のため、現地の主力メンバーが日本の熊本工場へ。日本レベルの技術・技能について勉強し、マレーシアに持ち帰って浸透させました。また、熊本工場の技術職社員も現地に赴き、設備・生産・品質の改善につなげるノウハウを伝授するとともに、ハマダテック独自の改善点を学んできました。熊本地震の直後には、熊本工場の操業ストップという状況をサポートするため、ハマダテックが生産支援しました。熊本・マレーシアという国を超えて、同じ仕事をする者同士、連携を図っています。

熊本工場の技術職社員がマレーシアへ

一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）の制度を活用して、2016年7月末から9月1日まで、シリコンウェハー事業部熊本工場の技術職社員5人がハマダテックへ技術支援に行きました。慣れない現地での体験談について、話を伺いました。

シリコンウェハー事業部 製造グループ

木下 健二さん



泳ぐ野生トカゲに遭遇

ラップ工程、ポリシング工程の改善を支援しました。加工条件や作業手順について、熊本工場で工夫している点や、工程管理の考え方を細かく伝えました。

最初は言葉が通じないため戸惑いましたが、次第に慣れ、最終的には現地社員と大親友になることができました。また、今では良い思い出ですが、ホテルのプールで泳いでいるときに、体長1mの野生のトカゲがこちらに向かってきたときは本当に怖かったです。



現地社員の自宅に招かれ、親睦を図る熊本工場の皆さん

大親友となった現地社員と共に観光を楽しむ熊本工場の皆さん

シリコンウェハー事業部 製造グループ

渡辺 憲治さん



薬を水に溶かして飲む

洗浄工程の改善を支援しました。主な目的は、ウェハー再生における不良率低減と、検査装置の稼働率向上です。まず現場で作業者の動きを見て、無駄な動作がないかを調査。その結果から、効率化の提案を行い、生産性向上に貢献しました。

ジェスチャーを交えて意思疎通を図りましたが、改めてコミュニケーションの重要性を実感。風邪薬が500円玉サイズだったのには驚きましたが、水に溶かして飲むと教えられました。

シリコンウェハー事業部 製造グループ

勢田 富士夫さん



走行車の進化を感じる

私が現地に赴いたのは、今回で2回目。検査、ケース洗浄の改善に取り組みました。実際の検査の作業を見て、基本的な作業手順を確認し、改善点を伝えました。1回目の赴任時に比べ、3Sや安全面の意識も向上していたように思えます。

18年前は、タクシーの床には穴が開いており、地面が見える状態にびっくり。それが今回は、きれいな車ばかりで、目覚ましい発展を感じました。

シリコンウェハー事業部 設備グループ

柴尾 英樹さん



屋台は珍しい食材でいっぱい

装置の能力改善と設備トラブル低減を担当。現地では、調整する基準が明確にならず、設備の動きが悪い状態だったため、修理や使い方について指導しました。一緒に赴任した5人で連携を取り、お互いの問題を共有して、改善につなげることができました。

マレーシアは多民族国家なので、いろいろな文化に触れることができます。中でも驚いたのは、屋台に犬のようなものがぶら下がっていたこと。カエルを食べたのも初体験でした。

シリコンウェハー事業部 製造グループ

山下 大輔さん



見慣れないバイクの大群

私の担当は、膜除去・エッチング工程の改善支援。ウェハー再生加工における不良リスクの低減、処理フローの変更によるコスト削減と生産性向上に貢献しました。また、現地社員が、熊本での運用方法に興味を持っていたため、横展開を提案したところ、採用してもらえました。

マレーシアは、交通手段としてバイクを使う人が日本より多いです。バイクに乗っている人のほとんどが、ジャンパーを前後逆で腕に通していることに驚きました。

ハマダテックの スタッフが熊本へ

2013年以降、ハマダテックの社員5人が、それぞれ1週間、熊本工場へ技術研修に行き、技術力アップのために、熊本工場のプロセスやノウハウなどを学びました。皆さんの日本の思い出も教えてもらいました。



熊本工場の研修期間中に、熊本城で日本文化を体験するシュコルさん(右から2番目)



熊本工場社員の自宅に招待され「流しそうめん」を食べるシャキナさん(右)

ハマダテック・熊本工場の 助け合いで連携強化

技術グループ

Mr. MOHD NASRUDDIN BIN AWANG
KECHIK (ナサルディンさん)



便座除菌剤とは知らずに……

熊本工場研修は3回目でしたが、グループ長として行ったのは初めて(当時は製造グループ長)。熊本工場の作業環境・メンテナンス方法・人員配置を見ることができました。最も注目したのは、ハマダテックよりも少人数で高い生産性を実現していること。当社でも生かし、20%の要員スリム化に成功しました。

過去に日本の空港で、トイレの除菌剤と知らずにおしりを拭いてしまい、飛び上がったことがあります。とてもびっくりしました!

技術グループ

Mr. MOHD SYUKOR BIN AHMAD
(シュコルさん)



時間通りの行動を見習いたい

日本はとても安全で、現代的でありながら伝統も大切にしている国だと感じました。研修で主に学んだことは、前工程での日々の作業方法・問題対処法。皆さんがしっかり鍛錬されていて、見習いたいと思いましたね。日本はいつも「時間通り」。私も自分自身の時間管理をしっかりとるようになりました。

熊本工場の皆さんが、英語を話せなくても、私を楽しませようと頑張ってくれたことが、とてもうれしかったです。

技術グループ

Ms. NORSHAKINAH BINTI SAAD
(シャキナさん)



エビの天ぷらがお気に入り

熊本工場は事務所・工場ともに5Sが行き届き、ハマダテックよりも少ない要員で高い生産性を実現していました。皆さん、意識が高く、現場スタッフも収益の改善・生産などについての的確に決断していることが印象的でした。ハマダテック社員にも同様の教育をしたいです。

日本はハラフード*が少ないので、たくさん食べ物を用意していきました。日本人スタッフのご実家で挑戦したエビの天ぷら、とてもおいしかったです。

*ハラフード: イスラム教(ムスリム)の戒律によって食べることが許された食べ物のこと

技術グループ

Ms. NOR AKMAH BINTI BAHAROM
(アクマさん)



初めて見た、道路沿いの自動販売機

最初は不安でしたが、みんな親切だったので、とても安心できました。研修では工程見学と議論を重ね、あっという間に研修期間は終了。クリーンルームと工程は、ハマダテックと似ていましたが、熊本工場は至るところが整理されていて感心しました。特に、5Sと技術力向上への意欲、チームワークを見習いたいですね。

日本の道路沿いに、飲み物の自動販売機が置いてあるのは驚きました。マレーシアでは見られない光景です。

技術グループ

Ms. NORHASLINA BINTI ABU BAKAR
(イナさん)



スーツ通勤にびっくり

日本の特徴は「チームワーク」「尊敬」「勤勉」「組織的」の4つの言葉で言い表せます。マレーシアの教育で、なぜ「日本は道徳的に手本となる国だ」と言われてきたかがよく分かりました。

マレーシアでは好きな服を着て仕事へ行くので、日本人が全員スーツで出勤することに驚きました。また、幼い頃に日本のアニメを見て育ったので、日本文化を間近に見ることができたのもうれしかったです。

創業以来20年間、ハマダテックを支えてきた現地社員の皆さんに、「ハマダテックの魅力」をボードに書いてもらいました。
「会社や自身の目指す姿」も紹介します。



製造グループ
Mr. SAH ZUAN
ARMYIRWANZI BIN ZAINUN
さらに働きやすい会社へ。



人事・総務グループ
Mr. CHOO CHENG HUAT
さらに働きやすい会社へ。



人事・総務グループ
Ms. HASINAH BINTI LEMBUT
さらに働きやすい会社へ。



製造グループ
Ms. MOGANASUNDARI A/P
VEERASAMY
仕事の幅を広げたいです。



技術グループ
Mr. MUHAMAD RIDZUAN
BIN ISMAIL
家族に必要なお金をもつため
ます。



製造グループ
Mr. SARAVANAN A/L
SUBRAMANIAM
将来に向けて貯金します。



生産管理グループ
Ms. NOORIZAN BINTI MD ALI
仕事の幅を広げたいです。



人事・総務グループ
Mr. SHAFARI BIN ABU
HASHIM
さらに働きやすい会社へ。



製造グループ
Mr. MOHD NAZRI
SHARIFUDIN BIN RUSLI
さらに働きやすい会社へ。



製造グループ
Mr. ZAMIRRUDDIN BIN
YAAKOP
仕事の幅を広げたいです。



設備管理グループ
Mr. MOHAMAD BIN HJ
SAIDIN
成果報酬制の会社へ。



品質管理グループ
Mr. JURIZAN BIN MAT ROSE
仕事の幅を広げたいです。



技術グループ
Mr. MOHD FAISAL BIN MOHD
NOOR
家族と退職後のために貯金します。



製造グループ
Ms. SHAHIDA BINTI NON
仕事の幅を広げたいです。



製造グループ
Mr. S.THARMALINGAM A/L
SUPPEROMANIAM
さらに働きやすい会社へ。



製造グループ
Ms. NORAINI BINTI
MOHAMAD HUSSAIN
仕事の幅を広げたいです。

勤続20年社員が語る もっと輝くハマダテックへ



製造グループ
Mr. MOHD NOORDIN BIN OMAR
ハマダテックは今後さらに成功すると信じています。



経理・購買グループ
Ms. SALAMAH BINTI ALI
仕事の幅を広げたいです。



生産管理グループ
Mr. ABDUL YASTRI BIN MUSA
仕事の幅を広げたいです。



技術グループ
Mr. MOHD NASRUDDIN BIN AWANG KECHIK
夢見ていたすべてを得ました。今は幸せな生活を重視しています。



人事・総務グループ
Ms. NORASMAH BINTI IBRAHIM
仕事の幅を広げたいです。



製造グループ
Ms. ANNAKALINI A/P RETHINAM
さらに働きやすい会社へ。



製造グループ
Ms. RASHIDAH BINTI CHE'ANI
さらに働きやすい会社へ。



製造グループ
Ms. CHE ROHAILA BINTI UDOH
仕事の幅を広げたいです。



製造グループ
Mr. ZAINAL ABIDIN BIN JAMALUDIN
定年退職するまで頑張りたいです。



設備管理グループ
Mr. MOHD ZUBIR BIN SALAM
さらに働きやすい会社へ。



生産管理グループ
Mr. AMRAN BIN ZAINOL
さらに働きやすい職場へ。



品質管理グループ
Mr. MOHD PAUZI BIN OMAR
成果報酬制の会社へ。



設備管理グループ
Mr. AZARUDIN BIN HASHIM
将来に向けて貯金します。



設備管理グループ
Mr. MOHD MAHIZAR BIN ABDULLAH
存続し、技術に適応し、伝統を継承すること。



品質管理グループ
Mr. MAZLAN BIN OTHMAN
仕事の幅を広げたいです。



設備管理グループ
Mr. RAJA KUMAR A/L SOMASUNDRAM
将来に向けて貯金します。

濱田重工の松本社長(中央)と
座談会メンバー



現地スタッフ主導で 自己成長につながる

松本 創業時から会社を支えてくださった皆さんのおかげで、20周年を迎えることができました。ハマダテックで働いて、どのように感じていますか？

N 人間関係が良く、20年間楽しく働くことができました。是松社長は、方

現地スタッフと松本社長で未来をつなぐ

ベテランが語る

20年の歩みとこれから

ハマダテックが今後も発展するためには、どうあるべきか、創業時から勤務する現地スタッフに語っていただきました。創業20周年記念式典に出席した松本社長を囲み、座談会で本音を聞きました。(2017年11月17日に実施)

針を示した後は、現地スタッフにすべて任せてくれます。仕事に関しても、自分たちの思いが通るので、とてもやりがいを感じています。また、安全への意識が高く、福利厚生がしっかりしているため、将来性のある会社だと誇りに思います。

M 現地スタッフも日本人スタッフも優しいので、変なプレッシャーがなく、前向きに働き続けています。装置のメンテナンスに改善を重ねており、たくさんの方の知識を得ることもできました。この会社の体質が合っているので、定年まで働きたいです。

L 私も同じで、会社からたくさん

ことを学び、人生に役に立っているので幸せだと実感しています。ウエハーの出荷枚数が増え続けていることも、働きがいになっています。割と自由な社風で、働きづらいと感じたことはありません。オペレーターでも昇任できる制度があり、そこが魅力です。

P 当社は職場環境が良く、他社よりも安全最優先を重視しつつも、コスト意識も高いです。一人ひとりの頑張りがあり、企業力になっていると感じています。

松本 濱田重工グループは、社員の安全を一番大切に考えている会社です。ハマダテックでも、安全がしっかりしていると感じました。

穏やかさと
サポート力で
周囲を和ませる



設備管理グループ フォアマン
Mr. MOHAMAD BIN HJ SAIDIN (文章中、M)

1997年1月15日入社。誠実に仕事に取り組む姿勢とフレンドリーな人柄で、周囲から好かれている。柔軟性があるため、多岐にわたる指導を担当。いつも部下に仕上げの大切さを強調しており、同グループの模範となる人物である。周りをサポートする能力も高い。



率先垂範で
現場を支える
キーパーソン

製造グループ スーパーバイザー
Mr. S. THARMALINGAM A/L SUPPEROMANIAM (文章中、L)

1997年5月1日入社。強い責任感でグループ員をけん引し、上司・同僚とのコミュニケーションにも長けている。向上心があり、品質への意識も高く、頼りにされる人物。努力家で、上司からの指示を理解して行動でき、意見交換・法令遵守・周囲へのサポートなどさまざまな点でも優れている。

生活水準が上がり 時代に合う対応を検討

松本 ハマダテックが拠点を置くクリムハイテックパークは、20年前に比べて変わりましたよね。

L クリムハイテックパークには、この20年で国内外の新たな企業が設立され、就業機会が増えました。また、マレーシアは2013年の最低賃金の引き上げに伴って、生活水準が上がり、物価も上昇しています。

それに伴い、ハマダテックの初任給も上がりました。しかし、勤続が長い社員昇給がないと、モチベーションが保てないとも感じています。

P 近年、マレーシアでは、能力のある人は選択の幅が広がっています。最近では競合他社が増えてきたため、人材が流出しないように、処遇も考え直す必要があるんじゃないでしょうか、私も感じています。5〜10年勤めた後、退職する社員もいて、深刻な問題です。より良い人材を確保することも、課題の一つですね。

M 確かに企業は増えましたが、私はハ

マダテックが一番好きです。そのように思っている社員は多いのではないのでしょうか。

松本 日本も終身雇用制度が崩れつつあり、会社における人の入れ替わりが激しくなりました。今後も、会社と社員が処遇面の話し合いをして、より良い方向に進めていかなければなりません。

研修で人の定着率を 高めたい

松本 今後のハマダテックの未来について考えてみましょう。

L 今のメンバーで頑張りつつも、新しい社員も増えたいです。みんなで切磋琢磨して、総合力を高めたいと思います。

M ハマダテックは、8、6インチウエハーの再生加工を行っていますが、熊本工場のように300ミリウエハーの加工も対応できたらいいと感じています。

松本 私もできるなら300ミリウエハーの対応を考えたいですが、それにはハードルがたくさんあります。300ミリウエハーが増えたら、通常8、6インチウエハーの受注が減るはずですが、現状

では一定の受注を保っています。

P 私は、品質をより高くして、顧客満足度（サービス）を上げて、さらなる信頼を獲得していきたいです。

N 人間関係が良く、20年間楽しく働くことができました。品質向上のために、私も今以上にみんなで考えて、品質をより高めていきたいです。ハマダテックは装置が古いため、更新できたら技術力も上がると思います。

L そのためには、勤続10年の社員を熊本工場の研修に行かせるなど、何かきっかけをつくれれば、「会社のために頑張ろう」と思えると感じています。

松本 ハマダテックの社員が日本に研修に行くと、職場の皆さんの仕事が大変にならないですか？

L 1〜2週間であれば問題ないです。また、社内研修も増えるところでしょう。創業期・発展期のように、定期的に皆で研修を受けることは、団結力の醸成にもなります。ハマダテックの生産・品質向上のために、人材育成の強化もお願いしたいです。

松本 皆さん、本日はどうもありがとうございました。

語学堪能で
面倒見が良い
お助けマン

品質管理グループ マネジャー
Mr. MOHD PAUZI BIN OMAR
(文章中、P)

1997年1月6日入社。福島県への留学経験があり、日本語・マレー語・英語を話すトリリンガル。日本人・現地スタッフ双方の心情をくみ取る仲介者としても活躍。品質管理と営業グループを兼任しており、経験豊富なため、先を見据えた仕事ができる人物として期待されている。若いスタッフの相談に乗る場面も多い。



生産管理グループ プロセスリーダー
Ms. NOORIZAN BINTI MD ALI (文章中、N)

1997年12月8日入社。努力家であるとともに、常に冷静さを保ち、プレッシャーを感じる場面でも適正な行動を取ることができる。優れたリーダーシップの持ち主で、いつも指示が的確なことから、部下からの信頼が厚い。規則・規程を厳重に守ることも心得ており、まさに「誠心」で取組む人物である。



冷静な目と
「誠心(まごころ)」が
光る

盛大なパーティーで20周年を祝う

141人の社員が集い 新たな歴史を刻む

ハマダテック20周年を記念して、昨年11月18日に、マレーシアの五つ星ホテル「ザライト ホテル ペナン (THE LIGHT HOTEL PENANG)」で創業20周年記念パーティー(アニュアルディナー)が実施されました。

ハマダテック社員141人と松本社長、川添常務執行役員、畑瀬取締役執行役員などの関係者6人が集まり、20周年を祝いました。



約7割がマレー系社員でイスラム教徒のため、お酒と豚肉がタブー。インド系社員は、ヒンズー教徒で牛肉がタブーのため、豚肉・牛肉を使用する料理は会社行事では一切取り扱いません

全員に配布されたエコバッグはアニュアルディナー委員会が選定。20周年のロゴマークはアニュアルディナーの会場と調和する金色を委員会メンバーが検討しました



日本から来た関係者にはマレーシアの伝統工芸品「パティック」を記念品として贈呈



勤続20年表彰受賞者で表彰金を分け合いました



勤続20・15・10・5年の社員に松本社長から表彰状と記念品が授与されました

ハマダテック社員の日常をのぞき見!

パーティーの席上で、現地スタッフが会社に対して感じる印象と日常について突撃インタビューしました。



製造グループ

**Ms. Wemonrat
A/P Chan
Ah Wee**

- ① スタッフ間に垣根がなく、職位が違っていても意見を聞いてくれます。私はタイ人ですが、多数を占めるマレー系の社員に溶け込むことができています。
- ② 旅行などで、外国人が大勢マレーシアに来ます。マレーシアは多民族国家なので、外国人でも距離を感じません。
- ③ 休日は、家でんびりするか、実家に帰ることが多いです。
- ④ タイフードなど、辛い食べ物が好きです。



製造グループ

**Mr. Mohd Nazri
Sharifudin
Bin Rusli**

- ① 日系企業でも、現地社員の意識とのギャップがなく、プレッシャーも少ないので働きやすいです。
- ② マレーシアは島が多いので、たくさんの観光が楽しめます。
- ③ 家でじっとせずに、アウトドア派です。釣りが趣味です。
- ④ ラクサが好きです。
- ⑤ 社内結婚です。



Question

- ① ハマダテックはどんな会社?
- ② マレーシアの良さは?
- ③ 余暇の過ごし方は?
- ④ 好きなものは?
- ⑤ ご結婚は?

取材後記



本特集は、ハマダテック20周年を支えた現地スタッフのインタビューがメインです。転職が当たり前の海外でも、勤続が長い方々は愛社精神を持ち、会社の発展を願って働いていることが伝わってきました。社内行事では関係者がおそろいのTシャツを着て、一体感を感じました。日本人よりも、自分の意見をストレートに言う傾向にありますが、大らかな性格の方が多くのような気がします。

ハマダテック社員が休憩時間に利用する「地元のお店の料理」や「ドリアン」「民族衣装ケバヤ」の提供など、取材班へのおもてなしに感激しました。トゥリマカシィ (ありがとうございます)!



マレーシアはインド料理店が充実。お薦め店「SRI ANANDA」で数種類のカレーを味わう



マレー系女性は、民族衣装BAJU KEBAYA (写真上)やBAJU KURUNGを着用します。宗教上、長袖・ロングスカートで肌、ヒジャブで髪を覆い隠しています



インド系女性はサリーで正装し、おしゃれに!

年中暑く、スパイシーな料理が多い



ザヒンさん(人事・総務)が、ランチのテーブルを確保してくれました(写真右上)



会社近郊の「Restoran Sila O Sila」は、ビュッフェ形式のローカルフード。香辛料の赤が目立ちますが、チキンや卵、野菜など、どれもおいしい!

熟れたドリアンはクセがなくおいしい

現地のドリアンのシーズンは7~8月。取材時は11月で入手困難の中、サラマさん(購買)が熟れたドリアンをハマダテック食堂に準備してくれました



「ザ ライト ホテル ペナン」という五つ星ホテルの会場で、アニュアルディナーを楽しみました



製造グループ
Mr. Mohd Alif Bin Ahmad

- ① とても魅力的な会社だと思います。
- ② 穏やかな人が多いです。
- ③ 家族と過ごします。
- ④ Nasi Kandar (ナシ カンダー)
- ⑤ 社内結婚で子どもが2人います。

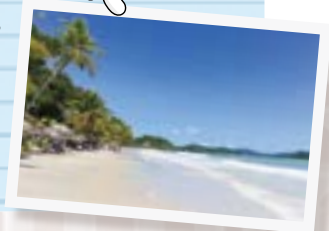


パーティーでおしゃれな社員を表彰する「ベストドレッサー賞(男性部門)」を受賞! 結婚式やハリラヤのときに着る正装「BAJU MELAYU」



製造グループ
Ms. Nur Amira Binti Azami

- ① 社員が楽しく、幸せな気持ちで働ける会社です。
- ② キャメロンハイランドとランカウイ島の観光地は世界に誇れます。
- ③ 家族と過ごします。
- ④ Facebook
- ⑤ 夫と2人の子どもがいます。



見つけた！
Kirari
輝く人

Vol.34

爽やかさ100%!

笑顔輝く「誠心」の持ち主



八幡支店・製鉄課

今堀 雄貴さん(28歳)

2013年4月に中途入社。年齢の離れた先輩たちにも自ら声を掛けるコミュニケーション力の持ち主で、班の愛されキャラ。明るさと真面目さを兼ね備え、所属課長も「完璧な男」と絶賛する。

ラーメン 10%

とんこつラーメンが好きで「ラーメン工房 龍」がお気に入り

野球 30%

小学生から始め、ポジションはセンターでした。今は見るのが好き

元気の素

愛犬 60%

毎日癒やしを与えてくれます



重機の運転から地道な手作業まで

私は製鉄課に所属していて、重機・車両を使用し、戸畑・八幡製鉄所内の廃棄物の収集・運搬を行っています。ポークレーンのバケツがくるくる回り、最初は思うように操作できませんでしたが、徐々に慣れてきました。

一般ごみ・可燃物・断熱材など、さまざまな廃棄物がありますが、選別されていないときは一苦労。回収したものを、手で一つひとつ選別することもあります。



もともと持っていた免許と、新たに取得した免許、両方を生かしています

見て聞いて学び教える存在へ

「言ったことはきちんとする」スタンスで、分からないこともそのままにせず、すぐ聞くようにしています。先輩たちとは10歳以上年齢が離れている環境ですが、雰囲気が良いので戸惑ったことはありません。自分が教える立場になったとき、やって見せて教える先輩になることが目標です。

計画していた以上に仕事の量をこなせたり、予定外のことまで対応できたりしたときは、やりがいを感じますね。



運転前の点検も
しっかり行います

プライベートも先輩方と仲良し

職場の同僚と飲みに行くことも。飲み会するとき、仕事にあった面白い話をすることもあります。基本的に仕事の話はしませんね。お酒は、梅酒のロックが好きです。

私の悩みは、猫背なこと。身長が187cmあり、よくドアの入り口などで頭を打つので、低い姿勢を保とうとするうちに猫背になってしまいました。実家では、鼻を打つこともあります。生まれ変わったら、もう少しだけ小さくなりたいです。



職場の先輩方との歳の差は、それほど感じません！（後列左端が今堀さん）

愛犬「リリー」に夢中!

休日は、愛犬のリリーと遊びます。よく家の中でボール遊びをしますが、ボールを投げて持って来てくれません……（笑）。「自分で取れば？」と言わんばかりの、あまのじゃくなところがかわいいです。

ですが、私が自宅に帰ると、お出迎えしてくれます。ドッグランに連れて行くこともあり、リリーとの時間は私の癒やしです。



1歳のトイプードルです

私も応援!



馬場 貴祥班長

若いパワーで職場を明るくする存在

20~30代が今堀くん一人という、平均年齢の高い職場でも、持ち前の明るさで頑張るムードメーカーです。今後いろいろなことにチャレンジして、日々成長してってください。

◆次号は君津支店・製鋼課のKirari輝く人をご紹介します。